

## 「3つのキーワード」で会社を設立 ～学校設定科目「グローバル情報」って何?～

今年度、高1から始まる教科「情報」の授業が、これまでの「社会と情報」から「**グローバル情報**」になりました。SGHの指定に伴い、「総合的な学習の時間」と教科「情報」を連動させて、課題研究等に取り組みます。

その最初の授業で、無作為に選んだ「**3つのキーワードを使って、会社を設立する**」というグループワークに取り組みました。課題研究では、型にはまらない柔軟な発想が大切です。また、アイデアをどうやって形にし、みんなにアピールするか、チームワークも必要です。授業では、①**アイディア(発想力)**、②**ポスター(表現力)**、③**クラス発表(プレゼン力)**、の3つの観点から、お互いに評価してもらいました。評価の高かったポスターを紹介します。皆さんも「3つのキーワード」を組み合わせ、どんな会社ができるか、考えてみてください。



↑「だるま、パンダ、文房具」



↑「ねこ、アイス、笑顔」



←  
パンダ  
竹ノ空



↑「ねこ、ねじれ、筆記用具」



↑「消しゴム、時計、飛行機」



←  
おにぎり  
パレーボール、  
犬

「グローバル情報」では、課題研究のフィールドワークの企画書を作ったり、プレゼン資料を作成したり、研究の成果を動画にしてHPで公開したりします。また、課題研究の際には、グループに1台「**タブレット端末**」を使用します。パソコン教室だけでなく、各教室で情報を検索したり、パワーポイントやワードで資料を作成したり、動画や静止画で取材先のインタビューの様子を記録したりすることも可能です。

また、ベネッセとソフトバンクが設立した、学校向けITサービス「**Classi (クラッシー)**」を導入します。各グループのメンバー(大学の留学生を含む)、本校の担当教員、大学の指導教授等にアカウントとパスワードが与えられ、グループ内で安全に、情報を共有したり発信したりすることができます。本県初のSGH校として、「**最先端の課題研究プロジェクト**」を実施する予定です。